

## 華南経済圏と香港

華南という地域概念は広東省、福建省と海南省などを含むものですが明確な定義はありません。ここでは華南経済圏という言葉で実質的に狭義の広東省経済圏を示すものとして考えることにします。香港は1980年代から製造業を近接する広東省にシフトしてきました。お隣の深セン、その先の東莞、対岸の珠海、省都の広州などは香港資本の投下により製造業を発展しました。この過程は香港経済が広東省を飲み込むプロセスであり、香港が珠江デルタ地域経済を支える原動力になったのです。「中国の香港化」です。中国の改革、開放は歴史的に深セン経済特区など広東省から始まりました。香港の資本を呼び込むためにかなり柔軟なやり方が用いられており、「広東方式」とか「華南方式」と呼ばれています。

地場の香港企業が1980年代から製造拠点を広東省等に移し、香港に進出した日本企業も後を追うかのようにこの地域に進出しました。このような中で一つの中国ビジネスのモデルとでも言えるビジネスの形が形成されてきました。香港でビジネスを開拓し、受注します。生産は広東省にある工場に委託し、ビジネスの決済は香港で行われます。ビジネス形成者は香港企業であり、華南における委託加工生産によってこの事業は完結の重要プロセスが遂行されるのです。広東省など華南でのビジネスモデルの基本はこのようにして形作られ、香港はビジネス推進力として重要な位置を築き上げたのです。華南地域における香港の役割は引き続き維持されて行くと考えられます。

1997年の香港返還以降、深センなどの発展は加速され、華南経済圏として香港との一体化の様相すら呈しています。また、香港自身が近年大幅な景気後退に苦しんでいる、と同時に「中国シフト」という大きな流れの中で構造的とも思える揺れの中に入りました。WTOに加盟した中国が香港の後ろ盾になったかのような感じを与えることになりました。最近の香港政府の動きを見ても、北京迎合型になってきており、「香港の中国化」を感じざるを得ません。

近年、上海周辺が投資家の熱い視線を浴びています。この地域は広東省などと異なり、海外からの直接投資が中心です。この場合、上海、蘇州などで生産された製品は中国国内向けの場合は香港企業が上海外高橋などの保税區に設立した販売会社を通して販売されますし、輸出については香港企業などが絡む場合が多いと思います。広東方式とは別のビジネスモデルが構築されています。ここにおいては、香港の役割も変わったものになります。

中国のWTO加盟による制度改革によって、貿易ビジネスが更に開放され、上海などが直接対外的な窓口機能を果たすような日も近く訪れると思われれます。香港が中国ビジネスの窓口機能を独占することはもはやできない状況です。香港と華南の経済が融合化に向けて動いておりますので、この観点から華南ビジネスモデルの見直しを行う必要があります。これからもこの地域が国際的な競争の場で活力を発揮することを期待しています。

### 単語

がいねん  
概念 idea, concept  
めいかく  
明確(な) precise, definite  
ていぎ  
定義 definition  
じっしつてき  
実質的 substantial  
しほん  
資本 capital, funds

とう か し ほん  
投下資本 investment, invested capital  
かてい  
過程 process  
の こ  
飲み込む to swallow  
げんどうりよく  
原動力 motive power, wheel, locomotion  
かいかく  
改革 reform

じゅうなん  
柔軟(な) flexible, supple, adaptable  
もち  
用いる to use, adopt, apply / 使用、採用、応用  
きよてん  
拠点 base, stronghold / 基地  
かいたく  
開拓(する) exploitation, tap, pioneer, open  
じゅちゅう  
受注(する) reception of an order / 注文を受け取ること

いたく  
委託(する) trust / 保管、世話  
けっさい  
決済(する) settlement, payment of account  
(に)おける in, at  
かこう  
加工(する) processing, processed  
じぎょう  
事業 business, venture, enterprise  
かんけつ  
完結 conclusion, conclude  
すいこう  
遂行(する) accomplishment, execution  
きず  
築く to build / 建造する  
きず あ  
築き上げる to build up  
やくわり  
役割 role, part, function, share

ひ つづ  
引き続き on and on, continue  
いじ  
維持(する) maintenance, preservation  
へんかん  
返還 return, restoration  
ようそう  
様相 aspect  
てい てい  
呈す/呈する 1. to present, offer 2. to show, exhibit, display  
こうたい  
後退(する) retreat  
こうぞう  
構造 structure, construction  
かめい  
加盟(する) participation, affiliation  
とうし か  
投資家 investor  
し せん  
視線 look, glance

から  
絡む 1. to entangle 2. to be involved, develop a connection w.  
こうちく  
構築(する) construction  
〜において at, on, in this case  
せいど  
制度 system, organization, institution  
きのう  
機能 function, feature, facility  
は  
果たす to accomplish, fulfill, carry out, achieve  
どくせん  
独占 monopoly, monopolize  
ゆうごう  
融合(する) adhesion, unite, fusion, agglutination  
みなお  
見直し review, revision, consideration  
はつき  
発揮(する) exhibition, display

## 地名

か なん  
華南 area south of China (Pearl River Delta area)  
かん どん  
広東 Guangdong (province in southeast China)  
ふくけん  
福建 Fujian (province in southeast China)  
かいなん  
海南 Hainan (China)

ほんこん  
香港 Hong Kong (China)  
しん せん  
深圳 Shenzhen (China)  
とうかん  
東莞 Dongguan (China)

しゅかい  
珠海 Zhuhai (China)  
こうしゅう  
広州 Guangzhou (China)  
そ しゅう  
蘇州 Suzhou (China)